

# 2017年度 国際学部/国際文化学部 秋期短期留学実施概要

国際学部・国際文化学部では、短期留学制度が充実しています。短期留学制度へ参加の方法は大きく分けて2つです。学部が企画した研修に参加する方法と、語学学校や研修機関を各自で見つけて計画を立て、龍谷大学に申請する方法(自己応募)です。

興味のある学生は、短期留学説明会で制度を理解した上、学部企画の募集説明会に参加しましょう。

## 短期留学説明会

日時：2017年9月21日(木) 12:25~13:05

場所：和顔館 201

※行き先別説明会の日程は、「留学 week」のチラシに記載しています。

## 短期留学(学部企画)

- 申込方法：「短期留学申込書と誓約書」を提出  
※上記書類は国際学部 HP 内のダウンロードセンターよりダウンロード可能
- 提出期間(学部企画)：  
2017年10月23日(月) 8:45 ~ 10月27日(金) 17:15
- 提出先：国際学部 留学サポートデスク  
(和顔館 1階 グローバル教育推進センター内)
- 受付方法：**先着順** 申込期間内でも、定員に達し次第受付を終了します。

### 【参加費用について】

空港税や燃油サーチャージが含まれるか、別途必要か、表記に注意。

※為替レート等により変動します

### ※先着順について

以下の条件のもと、先着順とします。

- ・ 申込書を不備なく作成する
- ・ 出発前のオリエンテーション(全3~4回)に必ず参加する
- ・ 大学の求める事項を遵守する
- ・ 期限内に各種書類を提出する

## 短期留学(学部企画) 手続きの流れ

~出発前~

①学部企画参加の申込み

②出発前オリエンテーションへ参加・海外旅行傷害保険に加入

オリエンテーションは複数回開催されます。**参加必須**です。

~帰国後~

③各研修必要な書類を帰国後 10日以内に提出(基本は以下の3点)

・ 修了証(写)・レポート(所定の様式で作成)・アンケート

④**単位認定審査** 提出書類を基に審査されます。

⑤**単位認定** 帰国直後の成績配布時ではなく翌セメスターの成績表に反映されます。

【学部企画】 **(※国際文化学部/国際学部 IC・GS 学科生対象)**

**ニュージーランド ワイカト大学 短期語学研修**

研修先： ワイカト大学附属語学学校  
(Waikato Pathways College)  
日程： 2018年2月10日～3月11日 4週間  
研修時間： 92時間  
募集人数： 10名以上～20名(最少催行人数 10名)  
参加費用： 480,000円程度



費用に含むもの： 航空券(※燃油代：現在は撤廃)、空港諸税、旅行会社取扱手数料、海外傷害保険、授業料、入学金、ホームステイ(1日3食付)、大学学生証、教材費、修了証、IPホ-ト往復シャトルバス、学内クリニック利用代

費用に含まないもの： 現地通学費(8,000～9,000円程度)

認定単位：【国際文化学部生】4単位【外国語(海外研修)】※卒業年次生は随時科目

【国際学部 IC 学科生】4単位【語学研修 BK英語】

【国際学部 GS 学科生】4単位(海外研修)

企画手配：ワイカト大学日本事務所

航空券手配：アーク・スリー・インターナショナル

※上記日程は現時点での予定です。変更となる可能性があります。



・・・ 研修のポイント ・・・

◆Why New Zealand ?

ニュージーランドは「世界で最も平和な国」ランキングで常に上位に格付けされています。世界各国からの移民の受入れに積極的なこの国は、多様な文化を受け入れる土壤があるため、留学先としても高い評価を得ています。

◆ハミルトンの環境

人口約15万人のニュージーランド第4の都市です。街を一步出ると自然風景が広がっており、有名な観光名所であるロトルア(間欠泉)・ワイトモ洞窟へは車で2時間ほどの距離。市内には多国籍なレストランがあり、学生向けのおしゃれなカフェや娯楽施設も充実しているため、放課後も有意義な時間が過ごせます。

◆ワイカト大学での英語研修

研修場所はメイン・キャンパスの中央に位置しており、緑豊かな広大なキャンパスは学習するのに最適な環境です。各自のレベルに応じたインターナショナルクラスに入り、4技能をバランス良く学ぶだけでなく、ディスカッションやプレゼンテーションなども実施します。また、教室外での経験にも重点を置いています。

◆ワイカト大学のホームステイ

ワイカト大学には専任のホームステイ・コーディネーターがおり、厳しいチェック(住環境・家族構成・近所の評判・犯罪歴)をクリアした登録ファミリーの中から皆様に合うホストファミリーをマッチングしています。

◆現地サポート

ベテランのスタッフ陣がサポートしており、日本人スタッフも駐在していますので、より安心して留学生活を送れます。

## 短期留学(自己応募)

(※国際学部/国際文化学部対象)

短期留学(自己応募)は各自で留学先を決定し、龍谷大学に申請する留学方法です。留学対象期間は、龍谷大学が定める夏期休業期間・春期休業期間です。規定に基づき許可された留学は、帰国後、所定の手続きを行った上で、内容に応じて単位認定が可能です。興味のある学生は、説明会に必ず参加して下さい。(制度の詳細は、国際文化学部生は「履修要項」、国際学部生は、「留学 Handbook」を参照ください)

\*2017 年度

夏期休業期間：2017 年 8 月 8 日(火)～9 月 9 日(土)

春期休業期間：2018 年 1 月 31 日(水)～3 月 31 日(土)

※サマーセッションや追試を受ける学生は、その期間と重ならないよう計画を立てること。

万一、留学期間中に追試を受けなければならない等の事態に陥っても、特別措置は一切取りません。

■申込方法：下記書類を提出

①申請書 ②誓約書 ③推薦書 ④研修計画書 ⑤研修先機関の情報を確認出来る書類

※①～④は国際学部ホームページよりダウンロード可能

※⑤は、研修先機関の公式ホームページやパンフレットのコピーなど。名称、所在地、自身の申請するコース、日程、時間に蛍光マーカーで印をつけること。

■提出期間：夏期 **2017 年 10 月 16 日(月) 8:45～10 月 27 日(金) 17:15**

■提出先：国際学部 留学サポートデスク  
(和顔館 1 階グローバル教育推進センター内)

## 短期留学(自己応募) 手続きの流れ

～出発前～

①申込書・留学先情報・専任教員推薦書の提出

※GS 学科生は、原則スーパーバイザーからの推薦書が必要です。

②海外旅行傷害保険に加入

③海外旅行保険説明会へ参加

～帰国後～

④下記書類を帰国後 10 日以内に提出

・修了証(写)・レポート(所定の様式で作成)・研修報告書・研修先機関より発行された修了証以外の書類(成績やアテンダンスなど※可能な限り)

⑤単位認定審査 提出書類を基に審査されます。

⑥単位認定

帰国直後の成績配布のタイミングではなく、翌セメスターの成績表に反映されます。

## ◆短期留学参加者の義務

龍谷大学の留学制度を利用して留学する学生は、本学が指定する保険に加入する必要があります。

### 龍谷大学が規定とする保険基準

補償項目	金額
傷害死亡	2000万円
傷害後遺障害	2000万円
治療・救援費用	3000万円
疾病死亡	1000万円
賠償責任	1億円
携行品損害	20万円
航空機寄託手荷物	10万円
航空機遅延	2万円

※本チラシに掲載の【学部企画】各短期研修プログラム、また短期留学（自己応募）に関してのお問い合わせは、**国際学部 留学サポートデスク（和顔館1F）**までお尋ねください。

### ※注意

原則、電話やメールでのお問合せは受付けておりません。  
直接窓口まで相談にお越しください。

